

一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
2021年度 第2回理事長会

【日時】 2022年3月26日（土）

開始…14：00

【会場】 学連事務所またはZoom

【議題】

◎議事録承認について

審議事項

第一号議案 インカレ決算

○インカレ決算 (竹内財務委員長)

第二号議案 2022年度事業計画

○2022年度各部署事業計画 (榎田専務理事)

第三号議案 2022年度予算

○2022年度一般会計予算 (竹内財務委員長)

第四号議案 2022年度競技大会

○第43回李相佑盃日韓学生バスケットボール競技大会大会要項 (野瀬競技委員長)

○全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）大会要項 (野瀬競技委員長)

○全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）出場校按分数 (野瀬競技委員長)

○全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）競技日程 (野瀬競技委員長)

○全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）組み合わせ (野瀬競技委員長)

○第74回全日本大学バスケットボール選手権大会大会要項 (野瀬競技委員長)

○第74回全日本大学バスケットボール選手権大会競技日程 (野瀬競技委員長)

○第74回全日本大学バスケットボール選手権大会組み合わせ (野瀬競技委員長)

第五号議案 規定の改定

○基本規定 (西井法務委員長)

第六号議案 その他

○2022年度協賛内容について（三菱電機株式会社） (藤田総務委員長)

報告事項

○U22ユニバーシティゲームス候補合宿報告書 (陸川男子強化委員長)

○2022年度3×3バスケットボールU23日本代表活動について (藤田総務委員長)

○2021年度会長選考委員会について（口頭） (榎田専務理事)

**2021年度
第73回全日本大学バスケットボール選手権大会
事業決算(案)観客9,303名**

開催2021年12月6日～12日

2022/3/19

収入の部 科 目	男女計	男女計	男女計		男子(東京)		女子(東京)		(単位:円、税込) 備 考
	2019年度決算	2020年度決算	2021年度修正予算	2021年度決算	2021年度修正予算	2021年度決算	2021年度修正予算	2021年度決算	
参加費	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000	960,000	960,000	960,000	960,000	3万円×64校
当日入場料	13,604,900	0	9,900,000	15,373,200	4,950,000	9,301,390	4,950,000	6,071,810	入場料値上、有料観客9,303名
前売入場料	2,106,000	0	460,000	450,000	230,000	270,000	230,000	180,000	代々木1Fスタンド50席×3日
プログラム売上	2,763,800	1,846,800	3,240,000	2,962,800	1,620,000	1,554,120	1,620,000	1,408,680	会場1,458冊、ネット販売188冊
選手証収入	1,635,000	884,500	1,800,000	2,475,000	900,000	1,478,000	900,000	997,000	ID¥1,000(M 1,478名,W 997名)
広告収入	2,490,000	2,252,500	3,000,000	2,680,000	1,500,000	1,355,000	1,500,000	1,325,000	2万円×64校、プログラム企業広告
協賛金	2,100,000	5,500,000	3,650,000	12,300,000	1,825,000	6,150,000	1,825,000	6,150,000	ユニバス・三菱電機各550万円、大塚製薬130万円
出店料	1,650,000	180,000	1,500,000	80,000	750,000	40,000	750,000	40,000	会場実店舗0、EC店舗1
放映権料	3,709,200	5,530,800	5,500,000	7,040,000	2,750,000	3,520,000	2,750,000	3,520,000	ユニバス550万円、ソフトBK132万円、JネットTV22万円
雑収入	0	2,000,000	0	69,050	0	34,525	0	34,525	楽天映像使用料他
合計	31,978,900	20,114,600	30,970,000	45,350,050	15,485,000	24,663,035	15,485,000	20,687,015	

支出の部 科 目	男女計	男女計	男女計		男子(東京)		女子(東京)		(単位:円、税込) 備 考
	2019年度決算	2020年度決算	2021年度修正予算	2021年度決算	2021年度修正予算	2021年度決算	2021年度修正予算	2021年度決算	
会場費	7,751,286	4,460,880	8,300,000	8,063,360	4,150,000	4,634,590	4,150,000	3,428,770	代々木438万円・大田区194万円・八王子54万円、警備120万円
掲出費	1,230,800	1,339,905	2,000,000	1,684,000	1,000,000	1,037,600	1,000,000	646,400	代々木140万円・大田28万円・八王子0.1万円
競技用品費	33,350	110,576	100,000	620,230	50,000	310,115	50,000	310,115	スコアシート・ラインテープ°
通信費	179,966	264,748	300,000	354,778	150,000	177,389	150,000	177,389	案内状送付料、プログラム販売送料
運搬費	430,396	296,412	300,000	384,085	150,000	192,042	150,000	192,043	宅急便
交通費	3,476,018	3,032,263	3,000,000	3,445,575	1,500,000	1,722,787	1,500,000	1,722,788	理事・学生・TO交通費・宿泊費等
会場責任者費	38,000	60,500	60,000	56,000	30,000	30,000	30,000	26,000	会場責任者・総責任者@500円
審判費	1,314,000	1,434,000	1,320,000	1,273,290	660,000	636,645	660,000	636,645	3P、6千円*4G、8千円*8G、1万円*6G、1.3万円*2G
審判費その他	608,100	578,900	800,000	724,295	400,000	362,147	400,000	362,148	審判交通費・宿泊費・副食費、TO交通費
会議費	355,126	236,802	100,000	164,821	50,000	82,410	50,000	82,411	
図書・印刷費	2,832,129	1,494,163	1,800,000	1,598,035	900,000	799,017	900,000	799,018	プログラム作成3,000冊・チケット、案内状印刷
謝礼費	361,424	269,000	400,000	313,000	200,000	156,500	200,000	156,500	TO:1千円*4名*64G(審判委員学生除く)
事務・消耗品費	139,589	134,817	200,000	311,791	100,000	155,895	100,000	155,896	文房具等
表彰費	329,254	329,758	340,000	413,226	170,000	206,613	170,000	206,613	
保険料	133,210	91,210	140,000	203,410	70,000	101,705	70,000	101,705	
親睦費	382,167	0	0	0	0	0	0	0	
医療費	264,566	1,335,382	1,600,000	77,385	800,000	27,181	800,000	50,204	コロナ感染予防備品ユニバス提供
入場証費	6,284	9,877	20,000	9,851	10,000	4,925	10,000	4,926	
製作・借料	1,701,511	4,062,055	4,400,000	12,392,620	2,200,000	6,196,310	2,200,000	6,196,310	企業広告物製作等、レンタル料、メディア広告
販売委託手数料	263,412	0	200,000	93,334	100,000	46,667	100,000	46,667	前売委託・プログラムネット販売手数料
運営協力費	1,000,000	200,000	300,000	1,000,000	150,000	500,000	150,000	500,000	関東男子・関東女子連盟
支払手数料	36,504	75,764	100,000	52,050	50,000	26,025	50,000	26,025	振込手数料(審判員清算金振込)
雜費		203,950	0	120,654	0	40,731	0	79,923	清掃費:代々木4万円、大田区7万円、返金¥7,200
支出合計	22,867,092	20,020,962	25,780,000	33,355,790	12,890,000	17,447,294	12,890,000	15,908,496	
雜損失		20,000		0	0	0	0		
予備費	9,111,808	73,638	5,190,000	11,994,260	2,595,000	7,215,741	2,595,000	4,778,519	差引損益
合計	31,978,900	20,114,600	30,970,000	45,350,050	15,485,000	24,663,035	15,485,000	20,687,015	

一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟

2022年度 事業計画（案）

【総務委員会】

●会議日程

2022年

4月23日（土）	第1回委員長会	学連事務所	10：30～
6月 4日（土）	新人戦（プレ大会）抽選会	学連事務所	10：00～
	第1回理事会	学連事務所	11：00～
6月11日（土）	第2回理事会	学連事務所	10：30～
	第1回理事長会	学連事務所	12：00～
6月25日（土）	2022年度評議員会	協会会議室	13：00～
9月10日（土）	第3回理事会	学連事務所	10：30～
	第2回理事長会	学連事務所	12：00～
10月15日（土）	第2回委員長会	学連事務所	10：30～
11月12日（土）	第74回インカレ抽選会	協会会議室	12：00～
	第4回理事会	協会会議室	13：30～

2023年

3月11日（土）	第3回委員長会	学連事務所	10：30～
3月25日（土）	第5回理事会	学連事務所	10：30～
	第3回理事長会	学連事務所	12：00～

※諸般の事情により変更する際は、別途ご連絡致します。

【事業委員会】

●主な大会

1、プレ 第1回全日本大学バスケットボール新人戦

上記において企画事業を立案し、関連部署と連携し実行する。

2、第74回全日本大学バスケットボール選手権大会

上記において企画事業を立案し、関連部署と連携し実行する。

●プレ 第1回新人戦について

1、大学バスケットボールの普及・発展

- ・全地区での告知活動
- ・SNSでの大会開幕のカウントダウン、出場チームの紹介投稿
- ・ハーフタイムショーの実施
- ・準決勝、決勝戦開催日の観客席の指定席可
- ・その他

●第74回インカレについて

1、観客動員数の増加、大学バスケットボールの普及・発展

- ・全地区インカレ予選での告知活動
- ・SNSでの大会開幕のカウントダウン、出場チームの紹介投稿
- ・観客席へのサインボールの投げ入れ
- ・観客によるMIP投票
- ・ハーフタイムショーの実施
- ・準決勝、決勝戦開催日の観客席の指定席可
- ・その他

2、バスケットボール雑誌の情報掲載の働きかけや、連盟公式ホームページの活性化による広報活動の強化

- ・連盟公式ホームページでのコラム投稿
- ・その他

【競技委員会】

●大会日程

1、第43回李相伯盃日韓学生バスケットボール競技大会

期 間 未定
場 所 韓国開催（未定）
備 考 2023年度 未定
主 催 大韓バスケットボール協会
韓国大学バスケットボール連盟
公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
主 管 大韓バスケットボール協会
韓国大学バスケットボール連盟

2、全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）

期 間 7月4日（月）～7月9日（土）
場 所 国立代々木競技場 第二体育館
大田区総合体育館
駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場
エスフォルタアリーナ八王子
主 催 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
主 管 一般社団法人関東大学バスケットボール連盟
関東大学女子バスケットボール連盟

3、第74回全日本大学バスケットボール選手権大会

期 間 12月3日（土）～12月11日（日）
場 所 国立代々木競技場 第二体育館
大田区総合体育館
駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場
主 催 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
主 管 一般社団法人関東大学バスケットボール連盟
関東大学女子バスケットボール連盟

【広報委員会】

- 1、 各大会における大会要項は、日程・組み合わせなどが決定次第速やかに報道機関に発表する。
- 2、 各大会中に大会当日の試合結果を報道機関に発表する。
- 3、 各大会において試合記録及び結果を収集し保存を行う。
- 4、 各大会終了後に結果集などを一ヶ月以内に作成し発表する。

【涉外委員会】

第45回李相伯盃日韓学生バスケットボール競技大会
プレ 第1回全日本バスケットボール新人戦
第74回全日本大学バスケットボール選手権大会

- 各大会のプログラムの作成・折衝（ポスター・ちらし等含む）
- 宣伝活動（ポスター掲示・ちらしの配布）
- 各大会の広告掲載に関する業務
- 収益事業の立ち上げ

【男子強化委員会】

【第43回李相伯盃日韓学生バスケットボール競技大会】

○大会
日 時 5月中
会 場 韓国 济州市

○強化合宿
・第一次強化合宿
日 時 4月中
会 場 未定
・第二次強化合宿
日 時 4月中
会 場 未定

○直前練習
日 時 5月中
会 場 未定

【FISU ワールドユニバーシティゲームズ @成都】

日 時 2022年6月26日（日）～7月7日（木）
会 場 中国 成都

【第74回全日本大学バスケットボール選手権大会】

日 時 2022年12月3日（土）～11日（日）
開催地区 東京都（関東地区）
会 場 国立代々木競技場 第二体育館 他

【強化部会】

○第1回強化部会

日 時 6月中
会 場 未定

○第2回強化部会

日 時 11月中
会 場 未定

○第3回強化部会

日 時 12月中
会 場 未定

○第4回強化部会

日 時 2月中
会 場 未定

【女子強化委員会】

1. 強化事業

- (1) 日韓代表事前合宿 未定
- (2) FISUワールドユニバーシティーゲームズ
2022年6月26日(日)～7月7日(木) @中国、成都
- (3) FISUワールドユニバーシティーゲームズ・日韓戦代表選考合宿
未定
- (4) FISUワールドユニバーシティーゲームズ・日韓戦代表合宿
未定

2. 関連大会について

- (1) 第43回李相伯盃日韓学生バスケットボール競技大会女子戦
- (2) FISUワールドユニバーシティーゲームズ
- (3) 第74回全日本大学バスケットボール選手権大会：代々木国立競技場 第二体育館

3. 2022年度強化委員会について

- (1) 第1回強化委員会
期日：2022年9月吉日
- (2) 第2回強化委員会
期日：2022年12月9日(金) 女子戦終了後@代々木国立競技場 第二体育館
- (3) 第3回強化委員会
期日：2022年12月10日(土) 女子決勝戦ハーフタイム
@代々木国立競技場 第二体育館
- (4) 第4回強化委員会
期日：2022年12月吉日@強化合宿開催地

4. 2022・2023年度日本学生女子強化委員

委員長：佐藤 智信（白鷗大学）
委 員：坂井 和明（武庫川女子大学） 委 員：佐藤 森王（拓殖大学）
委 員：衛藤 公彦（桜花学園大学） 委 員：杉浦 弘一（福島大学）
委 員：案浦 知仁（日本経済大学）

5. 2022年度日韓学生バスケットボール競技大会スタッフ

チームリーダー	: 佐藤 智信 (白鷗大学)
ヘッドコーチ	: 玉城 耕二 (びわこ成蹊スポーツ大学)
アシスタントコーチ	: 木下 佳子 (日本体育大学)
トレーナー	: 清水 結 (とつか西口整形外科)
テクニカルスタッフ	: 千木良智春 (東京医療保健大学)
学生マネージャー	: 小泉 真優 (拓殖大学)

6. FISUワールドユニバーシティゲームズ

チームリーダー	: 佐藤 智信 (白鷗大学)
ヘッドコーチ	: 小笠原真人 (トヨタ自動車アンテロープス)
アシスタントコーチ	: 玉城 耕二 (びわこ成蹊スポーツ大学)
マネージャー・通訳	: 田邊 広子 (トヨタ自動車アンテロープス)
スポーツパフォーマンスコーチ	: 佐藤 晃一 (公益財団法人日本バスケットボール協会)
スポーツパフォーマンスコーチ	: 松野 慶之 (公益財団法人日本バスケットボール協会)
トレーナー	: 岩松真理恵 (公益財団法人日本バスケットボール協会)
テクニカルスタッフ	: 松井 康司 (トヨタ自動車アンテロープス)

【審判委員会】

● 2022年度開催の各大会における審判部業務

- 1、第74回全日本大学バスケットボール選手権大会
- 2、プレ 第1回全日本大学バスケットボール新人戦
- 3、本連盟主催大会の審判及びテーブルオフィシャルズの割り当て作成
- 4、本連盟主催大会におけるテーブルオフィシャルズの講習会の企画・運営

日時：未定

使用大会：未定

場所：未定

講師：未定

対象：日本体育大学、日本女子体育大学、関東男子学連審判部（予定）

《予算案》

支出の部

費目	2021年度実績	2022年度予算
TO 講習会講師謝礼	0	10,000×6
合計	0	60,000

【医科学委員会】

●第45回李相伯盃日韓学生バスケットボール競技大会における医療従事者派遣手配

日程：未定

場所：韓国

各日会場開放時間・試合開始時間によって手配する人員を検討

●(仮称) プレ第1回全日本大学バスケットボール新人戦

日程：2022年7月4日～7月10日

JBA スポーツ医学委員会による医師派遣と連携した医療救護体制の確立

- ・複数会場の場合に、サブ会場における救急救命士による救護体制
- ・メイン会場内における歯科医師の常駐
- ・周辺医療機関との連携など
- ・COVID-19 を含めた特殊事案に対する医療救護体制の確立

●第74回全日本大学バスケットボール選手権大会における医療従事者派遣手配

日程：2022年12月3日～11日

JBA スポーツ医学委員会による医師派遣と連携した医療救護体制の確立

- ・複数会場の場合に、サブ会場における救急救命士による救護体制
- ・メイン会場内における歯科医師の常駐
- ・周辺医療機関との連携など
- ・COVID-19 を含めた特殊事案に対する医療救護体制の確立

【法務委員会】

- ・基本規定及び諸規定の整備
- ・公益財団法人日本バスケットボール協会との法務関係連携
- ・コンプライアンス教育の推進

2022年度 損益計算書 予算（案）

(2022年4月1日～2023年3月31日)

日学

2022/3/21

(単位：円、税込)

【1】収入の部

科 目	2020年度決算	2021年度予算	2021年度決算見込	2022年度予算	2022年度決算	備 考
イ ン カ レ	20,114,600	30,970,000	45,350,050	60,240,000		男女各40チーム、グループステージ方式、3位決定戦
李 相 栢 益		0				2020-2021年度韓国開催中止、2022年度韓国開催
新 人 戰 プ レ 大 会				12,240,000		男女各16チーム、グループステージ方式、3位決定戦
強 化						
講 習 ・ 講 演						
物 品 販 売						
事 業 収 入 合 計	20,114,600	30,970,000	45,350,050	72,480,000	0	
交 付 金	35,000,000	35,000,000	37,500,000	40,000,000		JBA交付金
協 賛 金	4,262,500	5,050,000	3,850,000	3,850,000		モルテン
寄 付 金						
補 助 金						
受 取 利 息	310		400			
戻 入 金	4,782,702	6,640,000	6,640,000	6,580,000		渋谷事務所の維持管理費分担額、関東男女
雑 収 入	2,926,625		54,836		0	
一般会計収入合計	46,972,137	46,690,000	48,045,236	50,430,000	0	
収 入 の 部 合 計	67,086,737	77,660,000	93,395,286	122,910,000	0	

【2】支出の部

科 目	2020年度決算	2021年度予算	2021年度決算見込	2022年度予算	2022年度決算	備 考
イ ン カ レ	20,040,962	25,780,000	33,355,790	46,010,000		男女各40チーム、グループステージ方式、3位決定戦
李 相 栢 益		6,960,000	0	6,960,000		韓国開催 事前合宿1-2次含む
新 人 戰 プ レ 大 会				11,910,000		男女各16チーム、グループステージ方式、3位決定戦
強 化 費	195,991	1,100,000	250,000	1,000,000		男子強化部会46万円、女子強化部会54万円
講 習 ・ 講 演		0	0	60,000		審判委員会 TO講習会
物 品 販 売						
事 業 支 出 合 計	20,236,953	33,840,000	33,605,790	65,940,000	0	
事 業 収 支	-122,353	-2,870,000	11,744,260	6,540,000	0	
給 与 手 当	2,868,800	2,000,000	2,041,530	2,050,000		事務局員1名 按分対象205万円
法 定 福 利 費	318,311	400,000	356,400	360,000		事務局員1名 按分対象36万円
通 勤 費	153,480	130,000	132,888	140,000		事務局員1名 按分対象14万円
会 議 費	174,148	300,000	312,179	600,000		ズーム会議費用、按分対象10万円(ウォーターサーバ)
接 待 交 際 費	207,328	540,000	375,841	300,000		慶弔費含む
交 通 費 (理 事)	374,114	1,300,000	347,852	800,000		ズーム会議主体、評議員会対面
交 通 費 (学 生)	1,299,490	2,600,000	2,900,597	3,000,000		関男170万円、関女130万円(各50%負担額)
通 信 費	359,074	550,000	516,110	550,000		按分対象35万円
運 搬 費	47,014	70,000	52,814	100,000		佐川急便他
事務所経費家賃(鹿島)	872,272	800,000	778,804	800,000		
事務所経費家賃(渋谷)	7,611,996	7,600,000	7,610,000	7,610,000		按分対象761万円
事務所経費リース	1,211,504	1,400,000	913,694	810,000		按分対象81万円
事務所経費光熱(鹿島)			24,699	30,000		
事務所経費光熱(渋谷)	370,316	450,000	490,000	490,000		按分対象49万円
事務所経費産廃(鹿島)			30,000	30,000		
事務所経費産廃(渋谷)	123,882	420,000	450,896	340,000		按分対象34万円
H P 運 営 費	491,964	530,000	536,248	530,000		
事務・消耗品費(日学)	423,044	250,000	120,000	150,000		
事務・消耗品費	725,431	1,000,000	1,650,410	1,310,000		按分対象131万円
上 部 団 体 費	100,000	100,000	100,000	100,000		大学スポーツ協会年会費
保 執 料	61,418	140,000	114,515	100,000		按分対象10万円
租 税 公 課	524,600	700,000	630,000	620,000		消費税60万円他2万円
顧 問 料	479,600	680,000	700,000	900,000		弁護士11万円、税理士57万円、司法書士12万円他
図 書 ・ 印 刷 費		10,000	10,285	10,000		ルールブック
記 念 品 費	220,000	200,000	390,000	200,000		卒業生記念品
交 付 金 支 出	15,640,000	15,640,000	18,140,000	19,000,000		地区学連へ交付金
協 賛 金 支 出	900,000	2,400,000	0	0		三菱電機インカレのみ
支 払 手 数 料	62,590	100,000	61,130	100,000		振込手数料(学生委員清算金振込方式)
寄 付 金						
減 価 償 却 費						
雑 費		30,000		30,000		
一般会計支出合計	35,620,376	40,340,000	39,786,892	41,060,000	0	
一般会計収支	11,351,761	6,350,000	8,258,344	9,370,000	0	
支 出 合 計	55,857,329	74,180,000	73,392,682	107,000,000	0	
税 引 き 前 損 益	11,229,408	3,480,000	20,002,604	15,910,000	0	
雜 損 失				0		
法 人 税 等	185,300	70,000	300,000	200,000		法人税20万円
当 期 損 益	11,044,108	3,410,000	19,702,604	15,710,000	0	
支 出 の 部 合 計	67,086,737	77,660,000	93,395,286	122,910,000	0	

第43回李相伯盃日韓学生バスケットボール競技大会
大 会 実 施 要 項 (案)

1. 主 催 大韓バスケットボール協会
韓国大学バスケットボール連盟
公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
2. 後 援 未定
3. 協 賛 未定
4. 主 管 大韓バスケットボール協会
韓国大学バスケットボール連盟
5. 期 日 未定
6. 会 場 未定
7. 競技規則 Official Basketball Rules 2022
8. 競技方法 2チームによる3回戦制
 - ・同点の場合、延長戦は行わない。
 - ・勝率の大なるチームを優勝とする。
 - ・勝率が同じ場合、ビジターチームの優勝とする。
9. 登録人数 チーム全員がベンチに入り、エントリーは12名。
12名のメンバーは試合毎に登録することができる。
10. 表 彰 男子優勝チームに李相伯盃
女子優勝チームに優勝カップ
男女優勝チームに朝日新聞社楯
男女優勝チームにウイニングボール

全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会） 大会要項（案）

1. 名 称	全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）
2. 主 催	公益財団法人日本バスケットボール協会・一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
3. 後 援	三菱電機株式会社（予定）
4. 協 賛	株式会社モルテン・アシックスジャパン株式会社（予定）・大塚製薬株式会社（予定）
5. 主 管	一般社団法人関東大学バスケットボール連盟・関東大学女子バスケットボール連盟
6. 期 日	2022年7月4日（月）～9日（土）
7. 会 場	国立代々木競技場 第二体育館・大田区総合体育館・駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場・エスフォルタアリーナ八王子（全て予定）

8. 参加資格

- ① 公益財団法人日本バスケットボール協会（以下、JBA）に加盟登録されたチームであること
- ② JBAに競技者登録された選手であること
- ③ 本大会参加大学は、一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟（以下、本連盟）に登録料を添えて加盟登録したものの中から、各地区連盟より推薦された大学とする
- ④ 本大会参加大学は、チームスタッフ内にJBA公認C級コーチ以上の資格を有する者を1名以上事前に大会登録しておくこと。試合の際、ベンチで指揮する者は、登録された資格を有するコーチであること。また、コーチ（指導）実績1年目に限りJBA公認D級コーチ資格でも認める
- ⑤ 選手登録については、大学在学時のJBA競技者登録が3回以下までとし、かつ1～3年生が参加資格を有する。
- ⑥ 本大会参加大学は「新型コロナウイルス 感染症（COVID-19）対策マニュアル」を遵守すること

9. 参加チーム

男子16大学 女子16大学

- ① 地区連盟より1大学ずつの9大学を推薦
- ② 開催地区の連盟より1大学を推薦
 - 男子（関東学連より1大学） 女子（関東女子学連より1大学）
- ③ 残り男子6大学、女子6大学の内訳は次の通り
 - <男子>北海道地区（1）・東北地区（1）・北信越地区（1）
　　関東地区（4）・東海地区（2）・関西地区（2）
　　中国地区（2）・四国地区（1）・九州地区（2）
 - <女子>北海道地区（）・東北地区（）・北信越地区（）
　　関東地区（）・東海地区（）・関西地区（）
　　中国地区（）・四国地区（）・九州地区（）

10. 競技方法

- ① 4ブロック内でリーグ戦（グループステージ）を行い、勝ち点の大きいチームを優勝チームとする。各試合に勝ったチームに勝ち点2、負けたチームに勝ち点1、各試合の没収によって負けたチームに勝ち点0が与えられる。優勝チームはトーナメントに出場する権利を有する。トーナメントでは3位決定戦を行う。
- ② グループステージの勝ち点が2チーム以上同じ場合、順位決定方法はイ. ～ヘ. の順に従う
イ. 当該チーム間の対戦における勝ち点の大なるチームを上位とする

- ロ. 当該チームの対戦における得失点差の大なるチームを、その対戦における勝チームを上位とする
 - ハ. 当該チームの対戦における得点数の大なるチームを上位とする
 - ニ. 全試合における得失点差の大なるチームを上位とする
 - ホ. 全試合における得点数の大なるチームを上位とする
 - ヘ. 当該チームの代表者による抽選で上位チームを決定する
- ③ 試合球については、本連盟指定球を使用する
【株式会社モルテン社製 BG5000 NEW FIBA OFFICIAL GAME BALL】
(男子は12面体7号球・女子は12面体6号球)
- ④ 審判については全試合「スリーパーソンシステム」で行う

11. 大会規定

① 大会登録

- イ. 大会登録は、選手15名以内、スタッフ（部長・監督・コーチ・アシスタントコーチ・主務・トレーナー他）7名以内とする。但し、部長・監督以外のスタッフの名称は、各チームによって変更可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。尚、締め切り後の登録変更は一切認めない。
 - ロ. ベンチエントリーメンバーの他に、2名をコンディショニングスタッフとして申請できる。ただし、ベンチに入ることはできないので、ベンチ後方にサポートすること。
 - ハ. JBA規定による外国籍選手については、大会登録での人数制限は設けないが、競技中コート上で同時にプレイできる外国籍選手は1名とする。
- ※登録変更の締め切りは各大学の初戦日から7日前の日の19時までとする。

② ベンチ

- イ. ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする
 - ロ. ベンチにはゲームエントリーされた選手及び登録されたスタッフ以外は入れない
 - ハ. 試合においては“8.参加資格④”に該当するコーチ1名以上がベンチ内にいない場合は原則没収試合となる。
- また、試合中公認コーチは、JBA公認コーチ証を胸の前に提示すること。

③ ユニフォーム

- イ. ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。但し、2戦目からは当該大学間での話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更してもよい。
- ロ. ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番及び00番を同時に使用することができる
- ハ. 大会登録の際、主将（キャプテン）を一番前に置く。その他の記載順については番号順とする
- ニ. ユニフォームの襟や肩から上半身用のアンダーウェアがはみ出することは認めない
- ホ. ユニフォームのシャツからはみ出してしまう腕用のサポーター（パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常のサポーターも含む）を着用する場合、淡色（白色）のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- ヘ. やむを得ない事情により上記を遵守できない場合は、事前に本連盟に申請し、許可を得ること
- ト. ソックスは、チームの全選手が同じ主となる色でデザインされたもので、試合中見える状態でなければならない

チ. パンツの長さは膝上までとし、膝頭にかかってしまうパンツはユニフォームとして認められない

④棄 権

イ. 止むを得ない理由で棄権を申し出る場合は、該当試合の前日 24 時（深夜 0 時）までに連絡すること。

本連盟が承諾したのち、本連盟から相手チームへ連絡する。

※該当試合当日の棄権申請については速やかにその対応につとめる

ロ. 大会期間中に運営上支障を来す事態と判断された場合には、専務理事が招集する会議にてその処置・対応について審議する

⑤メンバーリスト

イ. メンバーリストは、大会指定用紙を使用し、前の試合のハーフタイム終了時刻までに、1 ゲーム目の場合は試合開始 30 分前までに、大会本部に提出すること

ロ. 提出メンバーリストの備考欄に、外国籍選手は「外国籍」と記入すること

12. そ の 他

イ. 試合が定刻通りに終わらなかった場合は、試合終了後原則 10 分後に次の試合を開始する

ロ. 参加大学は、「全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会） 注意事項」を熟読して大会に臨むこと

ハ. 新型コロナウイルス感染症禍の為、本大会では特別ルールを適用する。特別ルールについては、「コロナ禍における大会参加の注意事項」を参照のこと。

全ての問題については、本連盟の判断を最終決定として指示に従うこと。

上記以外のルールは「2022バスケットボール競技規則」「一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟定款・基本規定」を適用する。その他、社会的状況、行政指導、または、JBA からの指示等によって一時中断または大会を中止する場合がある。

本大会は「新型コロナウイルス 感染症（COVID-19）対策マニュアル」を遵守して開催する。

2021年 都道府県別登録数 2022年1月20日まで

	男子		女子		
	都道府県名	登録数	ブロック	登録数	ブロック
北海道	北海道	25	25	22	22
東北	青森県	5		2	
	岩手県	4		2	
	宮城県	5		5	
	秋田県	1		1	
	山形県	3		2	
	福島県	2		1	
関東	茨城県	4		4	
※男女共に -1(朝鮮大学校)	栃木県	2		1	
	群馬県	4		2	
	埼玉県	14		10	
	千葉県	16		12	
	東京都	48		43	
	神奈川県	9		11	
	山梨県	3		2	
北信越	長野県	2		4	
	新潟県	5		6	
	富山県	1		1	
	石川県	7		8	
	福井県	2		1	
東海	岐阜県	3		4	
※男女共に +1(滋賀大学)	静岡県	6		3	
	愛知県	22		20	
	三重県	2		2	
関西	滋賀県	6		4	
※男女共に -1(滋賀大学)	京都府	12		10	
	大阪府	29		18	
	兵庫県	15		14	
	奈良県	4		5	
	和歌山县	1		1	
中国	鳥取県	1		0	
	島根県	2		1	
	岡山県	6		5	
	広島県	10		9	
	山口県	8		5	
四国	徳島県	4		4	
	香川県	2		1	
	愛媛県	4		4	
	高知県	2		2	
九州	福岡県	12		10	
	佐賀県	2		0	
	長崎県	3		1	
	熊本県	5		2	
	大分県	2		0	
	宮崎県	5		3	
	鹿児島県	5		2	
	沖縄県	4		2	
	合計	338		合計	271
				男女合計	609

全日本大学バスケットボール新人戦(プレ大会) 出場大学数 2022.1.20現在

男子						ブロック	女子				
	出場数	開催地	推薦数	按分数	登録数		登録数	按分数	推薦数	開催地	出場数
(一)朝鮮大学校	1		1	0 0.44	25	北海道	22	1 0.49	1		2
	1		1	0 0.36	20	東北	13	0 0.29	1		1
	1		1	0 0.30	17	北信越	20	0 0.44	1		1
	4	1	1	2 1.76	99	関東	84	2 1.86	1	1	4
	2		1	1 0.60	34	東海	30	1 0.66	1		2
	2		1	1 1.17	66	関西	51	1 1.13	1		2
	2		1	1 0.48	27	中国	20	0 0.44	1		1
	1		1	0 0.21	12	四国	11	0 0.24	1		1
(+)滋賀大学	2		1	1 0.67	38	九州	20	0 0.44	1		1
	16	1	9	6	338	合計	271	(5)	9	1	(15)

全日本大学バスケットボール新人戦(プレ大会)

残り6大学の決定方法

残り6大学の内訳は、各所属ブロックの前年度(2022年1月20日付)の加盟大学数を本連盟の加盟大学の総数で割った比率によって各所属ブロックの割り当て数を算出。

上記の規定に基づいて、下記の算出方法にて出場数を決定した。

日学全登録数 : ブロック学連登録数 = 6大学 : X

日学全登録数 X = ブロック学連登録数 × 6大学

$$X = \frac{\text{ブロックの登録数}}{\text{日学の全登録数}} \times 6$$

北海道 男子 $\frac{25}{338} \times 6 = 0.44379$ 女子 $\frac{22}{271} \times 6 = 0.48708$

東北 男子 $\frac{20}{338} \times 6 = 0.35503$ 女子 $\frac{13}{271} \times 6 = 0.28782$

北信越 男子 $\frac{17}{338} \times 6 = 0.30178$ 女子 $\frac{20}{271} \times 6 = 0.4428$

関東 男子 $\frac{99}{338} \times 6 = 1.7574$ 女子 $\frac{84}{271} \times 6 = 1.85978$

東海 男子 $\frac{34}{338} \times 6 = 0.60355$ 女子 $\frac{30}{271} \times 6 = 0.66421$

関西 男子 $\frac{66}{338} \times 6 = 1.1716$ 女子 $\frac{51}{271} \times 6 = 1.12915$

中国 男子 $\frac{27}{338} \times 6 = 0.47929$ 女子 $\frac{20}{271} \times 6 = 0.4428$

四国 男子 $\frac{12}{338} \times 6 = 0.21302$ 女子 $\frac{11}{271} \times 6 = 0.24354$

九州 男子 $\frac{38}{338} \times 6 = 0.67456$ 女子 $\frac{20}{271} \times 6 = 0.4428$

全日本大学バスケットボール新人戦(プレ大会) 競技日程(案) 【グループステージ方式】

日時	会場		第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
7月4日（月）	大田区総合体育馆	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Aブロック	女子Aブロック	女子Bブロック	女子Bブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Cブロック	女子Cブロック	女子Dブロック	女子Dブロック
7月5日（火）	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Aブロック	男子Aブロック	男子Bブロック	男子Bブロック
		B	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Cブロック	男子Cブロック	男子Dブロック	男子Dブロック
	大田区総合体育馆	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Aブロック	女子Aブロック	女子Bブロック	女子Bブロック
		B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Cブロック	女子Cブロック	女子Dブロック	女子Dブロック
7月6日（水）	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Aブロック	男子Aブロック	男子Bブロック	男子Bブロック
		B	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Cブロック	男子Cブロック	男子Dブロック	男子Dブロック
	大田区総合体育馆	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Aブロック	女子Aブロック	女子Bブロック	女子Bブロック
		B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Cブロック	女子Cブロック	女子Dブロック	女子Dブロック
7月7日（木）	国立代々木競技場第二体育馆	M	10:00	12:00		
			女子準決勝	女子準決勝		
	エスフォルタアリーナ八王子	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Aブロック	男子Aブロック	男子Bブロック	男子Bブロック
		B	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Cブロック	男子Cブロック	男子Dブロック	男子Dブロック
7月8日（金）	国立代々木競技場第二体育馆	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子3位決定戦	女子決勝	男子準決勝	男子準決勝
7月9日（土）	国立代々木競技場第二体育馆	M	13:00	15:00		
			男子3位決定戦	男子決勝		

全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会）

男子グループステージ（案）

★Aブロック

					勝	敗	順位

★Bブロック

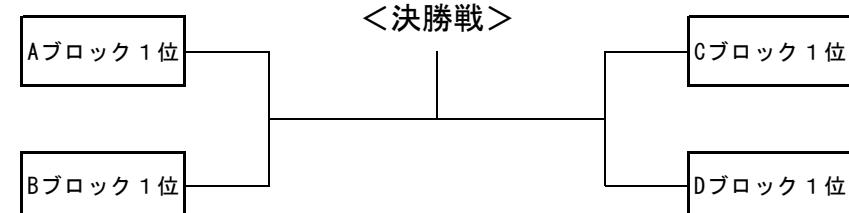
					勝	敗	順位

★Cブロック

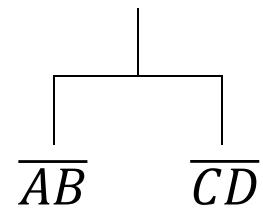
					勝	敗	順位

★Dブロック

					勝	敗	順位



<3位決定戦>



全日本大学バスケットボール新人戦（プレ大会） 女子グループステージ（案）

★Aブロック

					勝	敗	順位

★Bブロック

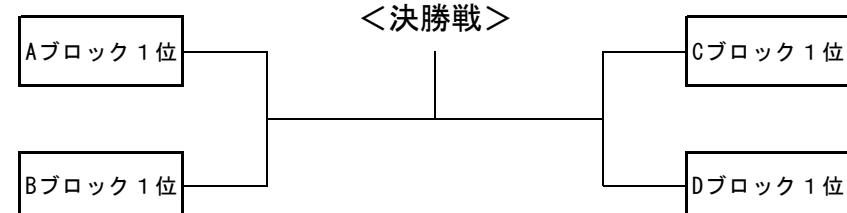
					勝	敗	順位

★Cブロック

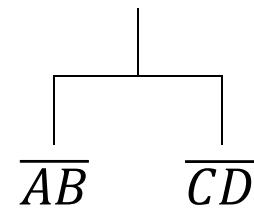
					勝	敗	順位

★Dブロック

					勝	敗	順位



<3位決定戦>



第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 大会要項（案）

1. 名 称 第74回全日本大学バスケットボール選手権大会
2. 主 催 公益財団法人日本バスケットボール協会・一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
3. 共 催 一般社団法人大学スポーツ協会（予定）
4. 後 援 スポーツ庁・三菱電機株式会社・株式会社朝日新聞社（予定）
5. 特 別 協 賛 三菱電機株式会社（予定）
6. 協 賛 株式会社モルテン・大塚製薬株式会社・アシックスジャパン株式会社（予定）
7. 主 管 一般社団法人関東大学バスケットボール連盟・関東大学女子バスケットボール連盟
8. 期 日 2022年12月3日（土）～12月11日（日）
9. 会 場 国立代々木競技場 第二体育館・大田区総合体育館・駒沢オリンピック公園総合運動場
屋内球技場
10. 参加資格
- ① 公益財団法人日本バスケットボール協会（以下、JBA）に加盟登録されたチームであること。
 - ② JBAに競技者登録された選手であること。
 - ③ 本大会参加大学は、一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟（以下、本連盟）に登録料を添えて加盟登録したものの中から、各地区連盟より推薦された大学とする。
 - ④ 本大会参加大学は、チームスタッフ内にJBA公認C級コーチ以上の資格を有する者を1名以上事前に大会登録しておくこと。試合の際、ベンチで指揮する者は、登録された資格を有するコーチであること。また、コーチ（指導）実績1年目に限りJBA公認D級コーチ資格でも認める。
 - ⑤ 本大会参加大学は、「新型コロナウイルス 感染症（COVID-19）対策マニュアル」を遵守すること。
11. 参加チーム
- 男子40大学 女子40大学
- ① 地区連盟より1大学ずつの9大学を推薦
 - ② 前年度1位から4位までの地区連盟より1大学ずつの4大学を推薦
- 男子【一般社団法人関東大学バスケットボール連盟（以下、関東学連）より4大学】
女子【関東大学女子バスケットボール連盟（以下、関東女子学連）より3大学】
- ③ 開催地区の連盟より1大学を推薦
男子（関東学連より1大学） 女子（関東女子学連より1大学）
 - ④ 残り男子26大学、女子26大学の内訳は次の通り
<男子>北海道地区（）・東北地区（）・北信越地区（）
　　関東地区（）・東海地区（）・関西地区（）
　　中国地区（）・四国地区（）・九州地区（）
<女子>北海道地区（）・東北地区（）・北信越地区（）
　　関東地区（）・東海地区（）・関西地区（）
　　中国地区（）・四国地区（）・九州地区（）
12. 競技方法
- ① 8ブロック内でリーグ戦（グループステージ）を行い、勝ち点の大きいチームを優勝チームとする。各試合に勝ったチームに勝ち点2、負けたチームに勝ち点1、各試合の没収によって負けたチームに勝ち点0が与えられる。優勝チームはトーナメントに出場する権利を有する。トーナメントでは3位決定戦を行う。
 - ② グループステージの勝ち点が2チーム以上同じ場合、順位決定方法はイ.～ヘ.の順に従う
イ. 当該チーム間の対戦における勝ち点の大なるチームを上位とする

- ロ. 当該チームの対戦における得失点差の大なるチームを、その対戦における勝チームを上位とする
 - ハ. 当該チームの対戦における得点数の大なるチームを上位とする
- ニ. 全試合における得失点差の大なるチームを上位とする
 - ホ. 全試合における得点数の大なるチームを上位とする
 - ヘ. 当該チームの代表者による抽選で上位チームを決定する
- ③ 試合球については、本連盟指定球を使用する。
【株式会社モルテン社製 BG5000 NEW FIBA OFFICIAL GAME BALL】
(男子は12面体7号球・女子は12面体6号球)
- ④ 審判については全試合「スリーパーソンシステム」で行う。

13. 大会規定

①大会登録

- イ. 大会登録は、選手15名以内、スタッフ（部長・監督・コーチ・アシスタントコーチ・主務・トレーナー他）7名以内とする。但し、部長・監督以外のスタッフの名称は、各チームによって変更可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。
尚、締め切り後の登録変更は一切認めない。
※登録変更の締め切りは各大学の初戦日から7日前の日の19時までとする。
ベンチエントリーメンバーの他に、2名をコンディショニングスタッフとして申請できる。ただし、ベンチに入ることはできないので、ベンチ後方にサポートすること。
- ロ. JBA規定による外国籍選手については、大会登録での人数制限は設けないが、競技中コート上で同時にプレイできる外国籍選手は1名とする。

②ベンチ

- イ. ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
 - ロ. ベンチにはゲームエントリーされた選手、及び登録されたスタッフ以外は入れない。
 - ハ. 試合においては“10.参加資格④”に該当するコーチ1名以上がベンチ内にいない場合は原則没収試合となる。
- また、試合中公認コーチは、JBA公認コーチ証を胸の前に提示すること。

③ユニフォーム

- イ. ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。（但し、2回戦目からは当該大学間で話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更してもよい）
 - ロ. ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番および00番を同時に使用することができる。
 - ハ. 大会登録の際、主将（キャプテン）を一番前に置く。その他の記載順については番号順とする。
- ニ. ユニフォームの襟や肩から上半身用のアンダーウェアがはみ出すことは認めない。
 - ホ. ユニフォームのシャツからはみ出してしまう腕用のサポーター（パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常のサポーターも含む）を着用する場合、淡色（白色）のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
 - ヘ. やむを得ない事情により上記を遵守できない場合は、事前に本連盟に申請し、許可を

得ること。

- ト. ソックスは、チームの全選手が同じ主となる色でデザインされたもので、試合中見える状態でなければならない。
- チ. パンツの長さは膝上までとし、膝頭にかかるてしまうパンツはユニフォームとして認められない。

④棄 権

- イ. 止むを得ない理由で棄権を申し出る場合は、該当試合の前日 24 時（深夜 0 時）までに連絡をすること。
本連盟が承諾したのち、本連盟から相手チームへ連絡する。
※該当試合当日の棄権申請については速やかにその対応につとめる。
- ロ. 大会期間中に運営上支障を来す事態と判断された場合には、専務理事が招集する会議にてその処置・対応について審議する。

⑤メンバーベース

- イ. メンバーベースは、大会指定用紙を使用し、試合開始 30 分前までに大会本部に提出すること。
- ロ. 提出メンバーベースの備考欄に、外国籍選手は「外国籍」と記入すること。

14. そ の 他

- イ. 試合が定刻通りに終わらなかった場合は、試合終了後原則 10 分後に次の試合を開始する。
- ロ. 参加大学は、「第 74 回全日本大学バスケットボール選手権大会 チーム用マニュアル」を熟読して大会に臨むこと。
- ハ. 新型コロナウイルス感染症禍の為、本大会では特別ルールを適用する。特別ルールについては、「第 74 回全日本大学バスケットボール選手権大会 チーム用マニュアル」を参照のこと。

全ての問題については、本連盟の判断を最終決定として指示に従うこと。

上記以外のルールは「2022 バスケットボール競技規則」「一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟定款・基本規定」を適用する。その他、社会的状況、行政指導、または、JBA からの指示等によって一時中断または大会を中止する場合がある。

本大会は「新型コロナウイルス 感染症（COVID-19）対策マニュアル」を遵守して開催する。

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 競技日程(案)【グループステージ方式】

日時	会場		第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
12月3日（土）	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Aブロック	男子Bブロック	男子Cブロック	男子Dブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Aブロック	女子Bブロック	女子Cブロック	女子Dブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Eブロック	女子Fブロック	女子Gブロック	女子Hブロック
12月4日（日）	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Eブロック	男子Fブロック	男子Gブロック	男子Hブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Aブロック	女子Bブロック	女子Cブロック	女子Dブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Eブロック	女子Fブロック	女子Gブロック	女子Hブロック
12月5日（月）	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Aブロック	男子Bブロック	男子Cブロック	男子Dブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Aブロック	女子Bブロック	女子Cブロック	女子Dブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子Eブロック	女子Fブロック	女子Gブロック	女子Hブロック
12月6日（火）	大田区総合体育館（仮）	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Eブロック	男子Fブロック	男子Gブロック	男子Hブロック
	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Aブロック	男子Bブロック	男子Cブロック	男子Dブロック
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子1回戦	女子1回戦	女子1回戦	女子1回戦
12月7日（水）	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子1回戦	女子1回戦	女子1回戦	女子1回戦
	大田区総合体育館（仮）	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子Eブロック	男子Fブロック	男子Gブロック	男子Hブロック
	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子1回戦	男子1回戦	男子1回戦	男子1回戦
12月8日（木）	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子2回戦	女子2回戦	女子2回戦	女子2回戦
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子2回戦	女子2回戦	女子2回戦	女子2回戦
	大田区総合体育館（仮）	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子1回戦	男子1回戦	男子1回戦	男子1回戦
12月9日（金）	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			女子3回戦	女子3回戦	女子3回戦	女子3回戦
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	A	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子2回戦	男子2回戦	男子2回戦	男子2回戦
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	B	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子2回戦	男子2回戦	男子2回戦	男子2回戦
12月10日（土）	国立代々木競技場第二体育館	M	13:00	15:00		
			女子準決勝			
	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	M	10:00	12:00	14:00	16:00
			男子3回戦	男子3回戦	男子3回戦	男子3回戦
12月11日（日）	国立代々木競技場第二体育館	M	10:00	12:00	15:00	17:00
			女子3位決定戦	女子決勝	男子準決勝	男子準決勝
	国立代々木競技場第二体育館	M	13:00	15:00		
			男子3位決定戦	男子決勝		

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 男子グループステージ（案）

★Aブロック

				勝	敗	順位

★Eブロック

				勝	敗	順位

★Bブロック

				勝	敗	順位

★Fブロック

				勝	敗	順位

★Cブロック

				勝	敗	順位

★Gブロック

				勝	敗	順位

★Dブロック

				勝	敗	順位

★Hブロック

				勝	敗	順位

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 女子グループステージ（案）

★Aブロック

				勝	敗	順位

★Eブロック

				勝	敗	順位

★Bブロック

				勝	敗	順位

★Fブロック

				勝	敗	順位

★Cブロック

				勝	敗	順位

★Gブロック

				勝	敗	順位

★Dブロック

				勝	敗	順位

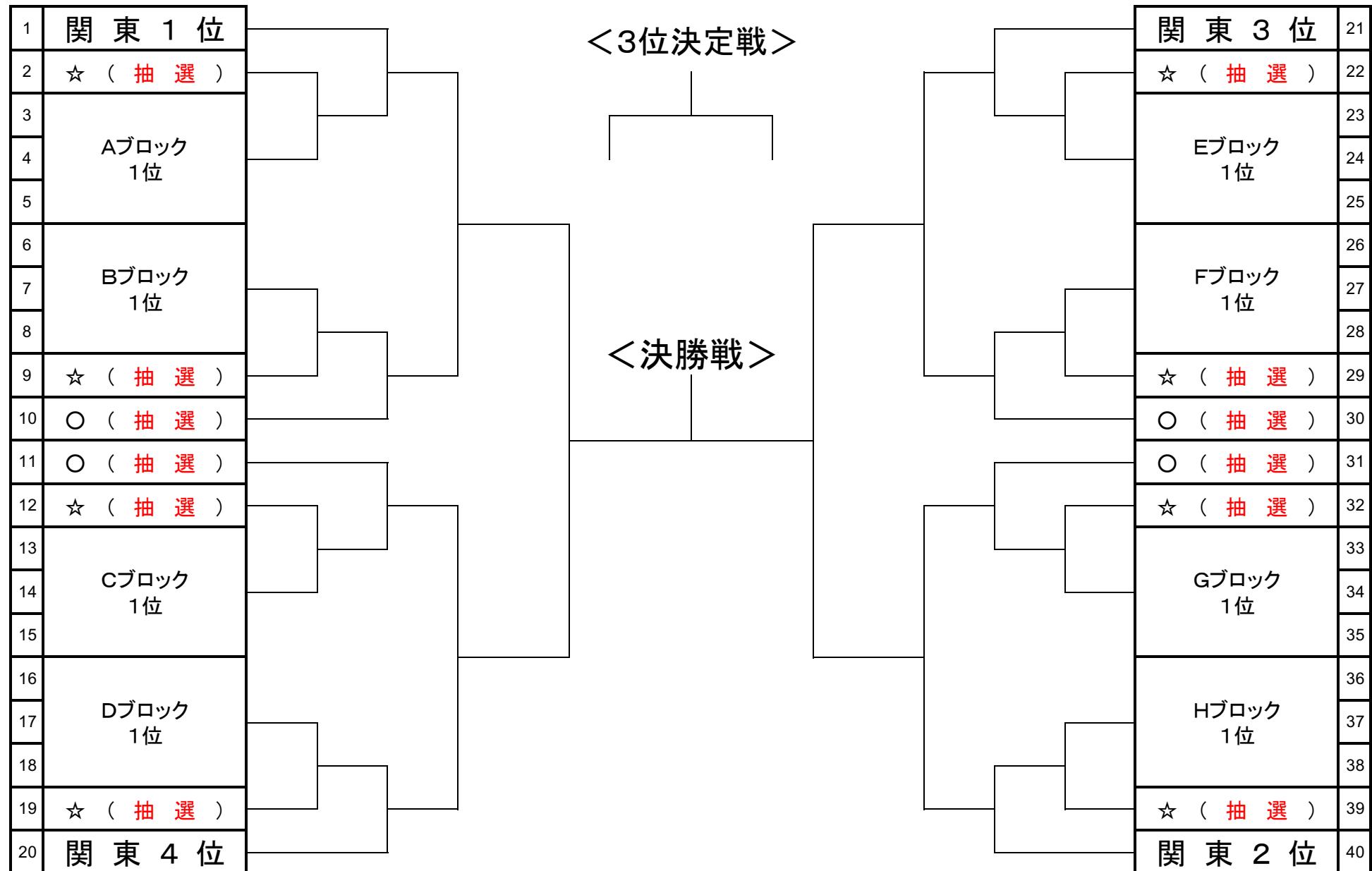
★Hブロック

				勝	敗	順位

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会

男子組み合わせ表(案)

※○:前回大会5~8位の地区枠における抽選
☆:前回大会9~16位の地区枠における抽選



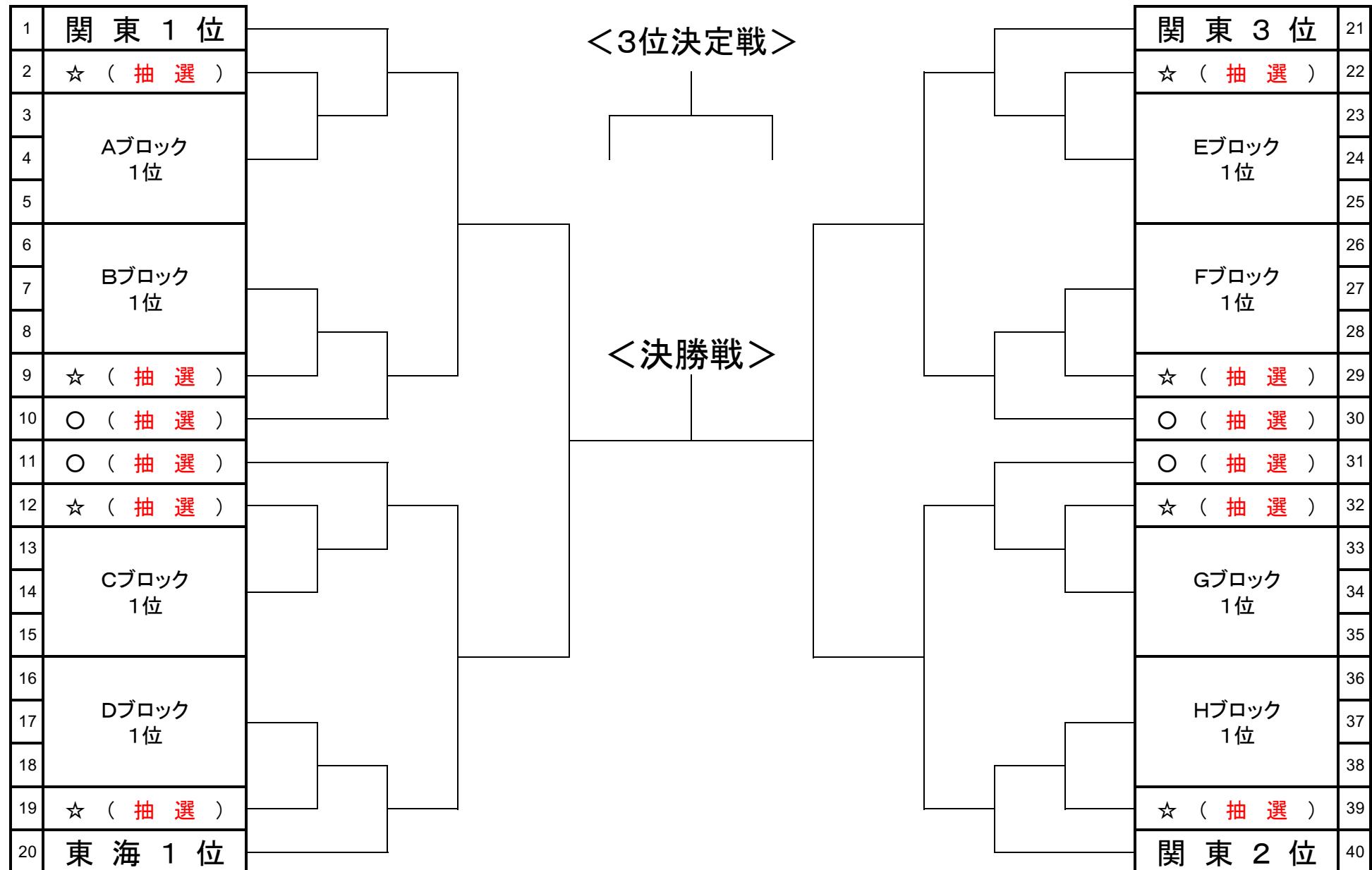
MEN

ALL JAPAN INTERCOLLEGIATE
BASKETBALL CHAMPIONSHIP 2022

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会

女子組み合わせ表(案)

※○:前回大会5~8位の地区枠における抽選
☆:前回大会9~16位の地区枠における抽選



WOMEN

ALL JAPAN INTERCOLLEGIATE
BASKETBALL CHAMPIONSHIP 2022

- ②パスポート(顔写真のページ)および留学ビザの年月日が記入してあるページのコピー
 - ③国籍を有する国または最後に所属していた外国のチームの加盟するバスケットボール協会のLOC(競技許可証・移籍証明書のこと、高等学校・大学)
 - ④過去にいずれの国においても競技歴のない選手の場合は本連盟が規定する宣誓書を提出すること。
- 2.日本の高等学校を卒業し、続いて大学に入学した外国籍選手は、初年度時のみその高等学校の卒業証明書のコピーを提出すること。また上記②③④の書類は提出しなくてよい。
- 3.同大学・同学部(同学群)での2年次以降の継続登録必要書類については、第3条1,2共に第3条(2)の書類のうち①大学の在籍証明書または新学年の学生証のコピーのみとする。
- 4.第3条(2)②について、パスポート・留学ビザの更新があるときは第3条1,2共に更新したパスポート(顔写真のページ)および留学ビザの年月日が記入してあるページのコピーを提出すること。

第4条 外国籍選手の登録回数

外国籍選手の登録回数は「登録および競技会に関する細則」「第8条、登録回数の限度」の通りとする。なお、外国の大学で登録した回数は継続されるものとする。

第5条 外国籍選手の競技資格

- 1.登録・当日エントリーについては、人数に制限は設けない。
- 2.協議中、同時にプレイできる外国人は1名とする。(オンザコート1)
但し、第2条(2)に該当する選手は、除外される。

第6条 改廃

本細則の改廃を行う場合は、理事会で決議する。

第7条 登録の追加・抹消・移籍

- 1.毎年5月末以降、選手の追加登録をする場合は、その都度地区学連を通じて本連盟へ申請し、競技委員長の承認を得なければならない。ただし、追加する選手は、同年度JBA加盟チームで登録をしていない選手に限る。
- 2.移籍を行う者は「JBA基本規程 第5章 登録および移籍 第3節 移籍」による手続きをもって行うものとし、当該年度に当連盟加盟チームへの移籍は、原則認められない。特別な事情として移籍を認める場合は、地区学連を通じて本連盟の競技委員長の判断をもって承認することができる。但し、再登録日から起算して、6カ月は公式試合への参加は不可とする。

大会名	連盟HP バナー掲出	公式プログラム		会場内ロゴ表記									その他 (協賛名表記)			放送/配信			
		表4 広告掲載	協賛社名 表記	テーブル前 看板	ポップアップ スタンド	社旗掲出	フロア シール	ゴール ポスト	バック ボード	インタビュー ボード	フォト パネル	大会幕	チケット	ポスター チラシ	J-SPORTS	バスケット LIVE	その他媒体		
															放送有無	画面ロゴ	配信有無	画面ロゴ	配信有無
プレ 全日本大学バスケットボール新人戦	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	未定	●	●	●	●
第74回全日本大学バスケットボール選手権大会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	未定	●	●	●	●

※上記の他に表彰式のプレゼンターおよび副賞の依頼がございます。

※放送/配信は例年通りを予定しておりますが、変更になる可能性がございます。

連盟 大会名	連盟HP バナー掲出	公式プログラム		会場内ロゴ表記								その他 (協賛名表記)			放送/配信					
		表4 広告掲載	協賛社名 表記	テーブル前 看板	ポップアップ スタンド	社旗掲出	フロア シール	ゴール ポスト	バック ボード	インタビュー ボード	フォト パネル	大会幕	チケット	ポスター チラシ	J-SPORTS		バスケット LIVE		その他媒体	
															放送有無	画面ロゴ	配信有無	画面ロゴ	配信有無	画面ロゴ
一般社団法人北海道大学バスケットボール連盟 男子 第74回北海道大学バスケットボール選手権大会 女子 第67回北海道大学バスケットボール選手権大会	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
東北大学バスケットボール連盟 第23回東北大学バスケットボールリーグ	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
北信越大学バスケットボール連盟 第56回北信越大学バスケットボール選手権大会	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
一般社団法人関東大学バスケットボール連盟 第98回関東大学バスケットボールリーグ戦	●	●	●	●	●	●			●				未定	未定	未定		未定			
関東大学女子バスケットボール連盟 第72回関東大学女子バスケットボールリーグ戦	●	●	●	●	●	●							未定	未定	未定		未定			
東海学生バスケットボール連盟 第93回東海学生バスケットボールリーグ戦	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
一般社団法人関西学生バスケットボール連盟 2022年度 関西学生バスケットボールリーグ戦	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
関西女子学生バスケットボール連盟 2022年度 関西女子学生バスケットボールリーグ戦	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
中国大学バスケットボール連盟 第74回全日本大学バスケットボール選手権大会中国地区予選会	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
全四国大学バスケットボール連盟 2022年度全四国大学バスケットボール秋季大会	●	●	●	●	●	●							未定	未定						
九州大学バスケットボール連盟 第29回全九州大学バスケットボールリーグ戦	●	●	●	●	●	●							未定	未定						

※ポスター/チラシは作成しない場合もございます

※パンフレットは各学連作成のため、サイズ・紙質等が異なり、モノクロの場合もあります。

※社旗はエリアによって掲出場所/日程/枚数が異なります。

**2021年度バスケットボール男子U22日本代表チーム
FISUワールドユニバーシティゲームズ代表選考合宿 報告書**

U22 チームリーダー
松藤 貴秋

- 目 的：ユニバに向けた選考
日 時：2022年2月20～24日（4泊5日）
場 所：ならはスカイアリーナ、Jヴレッジ
添付資料：
・参加選手およびスタッフ（2/20リリース資料）
・Camp Schedule
・総括（松藤TL、網野HC、西尾AC）
・2022ワールドユニバーシティゲームズスケジュール

【強化計画】

- ・予備登録 20～24名：3月末、最終登録：5/26
- ・選考キャンプ 12～15名（大学生のみ） 4月 or 5月
- ・6/10-12, 6/17-19, 6/23-25 12名（Bリーグ+大学生）
- ・6/26-7/7 ワールドユニバーシティゲームズ@中国・成都

【課題】

- ・U22（大学1年生）スプリングキャンプを延期中 → 詳細未定
- ・U20（大学1, 2年生+高校3, 2年生）の実施 → U18HCおよびU18部会とのMTG
- ・U22強化方針 A代表練習見学 清水TL, トムHC, コーリーACとのMTG

以上

2021年度バスケットボール男子U22日本代表チーム
FISUワールドユニバーシティゲームズ代表選考合宿メンバー表
2022年2月20日～2月24日 @ならはスカイアリーナ



		氏名 (LASTNAME, Firstname)	所属	
チームリーダー	Team Leader	松藤 貴秋 (MATSUFUJI, Takaaki)	中京大学	
ヘッドコーチ	Head Coach	網野 友雄 (AMINO, Tomoo)	白鷗大学	
アシスタントコーチ	Assistant Coach	西尾 吉弘 (NISHIO, Yoshihiro)	大東文化大学	
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	岡本 香織 (OKAMOTO, Kaori)	公益財団法人日本バスケットボール協会	
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	山本 愛乃 (YAMAMOTO, Akino)	公益財団法人日本バスケットボール協会	
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	坂本 彩香 (SAKAMOTO, Ayaka)	公益財団法人日本バスケットボール協会	
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	佐々木 健人 (SASAKI, Kento)	中京大学	
マネージャー	Staff Manager	井上 昌 (INOUE, Akira)	大東文化大学	
マネージャー	Staff Manager	祖父江 卓人 (SOFUE, Takuto)	中央大学	
サポートスタッフ	Support Staff	野口 拓也 (NOGUCHI, Takuya)	白鷗大学	

■選手(Player)

No.	氏名 (LASTNAME, Firstname)	P	身長	体重	生年月日 (年齢)	所属	出身校
1	藤村 貴記 (FUJIMURA, Takaki)	C	203	93	2000/04/11 (21)	筑波大学 3年	阪南大学高等学校
2	吉田 崇絃 (YOSHIDA, Takahiro)	C	197	99	2000/04/11 (21)	中央大学 3年	土浦日本大学高等学校
3	松崎 裕樹 (MATSUZAKI, Hiroki)	SF	192	90	2000/06/02 (21)	東海大学 3年	福岡第一高等学校
4	飯尾 文哉 (IIO, Fumiya)	SG	187	78	2000/06/10 (21)	日本大学 3年	洛南高等学校
5	関屋 心 (SEKIYA, Kokoro)	PG	179	74	2000/07/22 (21)	白鷗大学 3年	飛龍高等学校
6	小西 大輝 (KONISHI, Taiki)	PF	194	95	2000/08/12 (21)	京都産業大学 3年	京都府立鳥羽高等学校
7	和田 蓮太郎 (WADA, Rentaro)	PF	197	90	2000/09/16 (21)	青山学院大学 3年	開志国際高等学校
8	佐藤 大介 (SATO, Daisuke)	PF	195	81	2000/09/23 (21)	日本大学 3年	桐生第一高等学校
9	渡部 瑞 (WATANABE, Ryu)	SF	192	86	2000/10/03 (21)	中央大学 3年	正智深谷高等学校
10	杉山 裕介 (SUGIYAMA Yusuke)	SG	183	84	2000/10/11 (21)	白鷗大学 3年	飛龍高等学校
11	高島 紳司 (TAKASHIMA, Shinji)	SG	191	85	2000/10/13 (21)	大東文化大学 3年	北陸高等学校
12	浅井 修伍 (ASAI, Shugo)	PF	197	89	2000/12/08 (21)	筑波大学 3年	福岡大学附属大濠高等学校
13	中村 拓人 (NAKAMURA, Takuto)	PG	184	78	2001/03/03 (20)	大東文化大学 3年	中部大学第一高等学校
14	内尾 聰理 (UCHIO, Sori)	SF	184	83	2001/04/12 (20)	中央大学 2年	福岡第一高等学校
15	三谷 桂司朗 (MITANI, Keijiro)	SF	190	90	2001/06/15 (20)	筑波大学 2年	広島県立広島皆実高等学校
16	小川 麻斗 (OGAWA, Asato)	PG	175	76	2001/08/23 (20)	日本体育大学 2年	福岡第一高等学校
17	市川 真人 (ICHIKAWA, Masato)	C	204	110	2001/09/20 (20)	白鷗大学 2年	静岡学園高等学校
18	星川 堅信 (HOSHIKAWA, Kenshin)	SF	185	92	2001/11/01 (20)	早稲田大学 2年	洛南高等学校
19	米山 ジャバ 健生 (YONEYAMA Java, Eo)	PF	190	95	2002/01/29 (19)	専修大学 2年	東海大学付属諫訪高等学校
20	脇 真大 (WAKI, Masahiro)	SG	193	84	2002/03/11 (19)	白鷗大学 2年	岡山商科大学附属高等学校
21	小川 敦也 (OGAWA, Atsuya)	PG	190	85	2002/06/24 (19)	筑波大学 1年	洛南高等学校
22	浅野 ケニー (ASANO, Kenny)	PF	197	83	2002/08/16 (19)	専修大学 1年	洛南高等学校
23	浅井 英矢 (ASAI, Hideya)	PF	197	85	2003/02/28 (18)	筑波大学 1年	福岡県立北筑高等学校
24	金近 廉 (KANECHIKA, Ren)	SF	196	84	2003/03/11 (18)	東海大学 1年	関西大学北陽高等学校
	平均 (Average)	--	191.3	87.0	20.2	--	--



2022 U22 男子日本代表候補 SPRING CAMP (案)

第2次合宿：2/20～24@福島Jヴィレッジ



	2/20 (Sun)	2/21 (Mon)	2/22 (Tue)	2/23 (Wed)	2/24 (Thu)	
6:00						6:00
6:30						6:30
7:00		朝食 7:00	朝食 7:00	朝食 7:00	朝食 7:00	7:00
7:30		T-UP 7:30	T-UP 7:30	T-UP 7:30	T-UP 7:30	7:30
8:00		8:00 出発 8:15 到着	8:00 出発 8:15 到着	8:00 出発 8:15 到着	8:00 出発 8:15 到着	8:00
8:30		8:30 出発 8:45 到着	8:30 出発 8:45 到着	8:30 出発 8:45 到着	8:30 出発 8:45 到着	8:30
9:00						9:00
9:30						9:30
10:00		BASKETBALL (マスク有・接触無) 9:30-11:30 (ならはスカイアリーナ)	BASKETBALL 9:30-11:30 (ならはスカイアリーナ)	BASKETBALL 9:30-11:30 (ならはスカイアリーナ)	BASKETBALL 9:30-11:30 (ならはスカイアリーナ)	10:00
10:30						10:30
11:00						11:00
11:30		11:45 出発 12:00 到着	11:45 出発 12:00 到着	11:45 出発 12:00 到着	11:45 出発 12:00 到着	11:30
12:00		12:00 到着 U22選手集合	12:15 出発 12:30 到着	12:15 出発 12:30 到着	12:15 出発 12:30 到着	12:00
12:30	昼食 12:30	昼食 12:30	昼食 12:30	昼食 12:30	昼食 12:30	12:30
13:00						13:00
13:30					U22選手解散	13:30
14:00	オリエンテーション 13:30-14:30	14:00 出発 14:15 到着	13:45 出発 14:00 到着	14:00 出発 14:15 到着		14:00
14:30		14:30 出発 14:45 到着	14:15 出発 14:30 到着	14:30 出発 14:45 到着		14:30
15:00						15:00
15:30	T-UP 15:00	T-UP 15:00	T-UP 15:00	T-UP 15:00		15:30
16:00						16:00
16:30						16:30
17:00	自室にて待機	BASKETBALL 16:00-18:00 (ならはスカイアリーナ)	BASKETBALL 15:30-17:30 (ならはスカイアリーナ)	BASKETBALL 16:00-18:00 (ならはスカイアリーナ)		17:00
17:30						17:30
18:00						18:00
18:30	18:30 出発 18:45 到着	18:30 出発 18:45 到着	18:00 出発 18:15 到着	18:30 出発 18:45 到着		18:30
19:00		19:00 出発 19:15 到着	19:00 出発 19:15 到着	18:30 出発 19:00 到着	19:00 出発 19:15 到着	19:00
19:30	夕食 20:00	夕食 19:30	夕食 19:30	夕食 19:30	夕食 19:30	19:30
20:00						20:00
20:30						20:30
21:00						21:00
21:30						21:30
22:00						22:00
22:30						22:30
23:00						23:00
23:30						23:30

U22 ユニバ選考キャンプ報告書

チームリーダー 松藤 貴秋

コロナ禍、U22 世代の強化および選手選考は停滞（2020 年スプリングキャンプ 1 次、2021 年イラン戦のみ）しており、本キャンプの開催は非常に意義がありました。JBA 井上さん、七川さんを中心に様々な調整をありがとうございました。キャンプ開催が決まってから直ぐに Zoom ミーティングを実施し、参加者に対して体調管理の意識づけを行い、集合日に実施した PCR 検査においては全員陰性が確認できました。選手・スタッフ・所属チームのご協力により、最終日まで大きなトラブル、怪我もなくキャンプを遂行することができました。

バスケットボールの内容については「選考」を強く意識しました。プレー、メンタリティ、取り組む姿勢、代表選手としての自覚など、網野 HC および西尾 AC が、練習前後やドリル中においても厳しく指示が出され、集中した雰囲気の中でも、選手が主体的・意欲的に取り組み、明るく元気な練習ができていた。個々のコンディショニングは大学中心の選手、特別指定 B クラブの選手、コロナの状況とプレータイムの有無もあり、練習環境やコンディショニングにかなりの差異が確認されたため、練習強度については慎重に上げていくことになりました。網野 HC のオリエンテーション、システム落とし込み、対人練習という一連の流れは、怪我や離脱者なくキャンプを終えたことから、概ね正しかったと思います。また、アップおよびダウンについては AT 岡本さん、佐藤さんに一任しておりましたが、選考を重視したキャンプ内容であることや、バスケットボールのドリルに役立つアップを取り入れていただくなど、全面的なご協力に感謝を申し上げます。

今後は、3月末までに 20~24 名を選考し、B リーグ所属選手と大学生を融合させたチーム作りに着手します。そのためには、3~4 回のショートキャンプの実施が必要になります。4~5 月に大学生 12~15 名程度の選考キャンプ、6 月の B リーグ閉幕後にユニバメンバー 12 名で 2~3 回のキャンプおよび練習ゲームが必要です。海外遠征ができない状況のため、上位カテゴリチームやビッグマン対策（B クラブ、地域リーグ、大学留学生オンザコート 2）を実施しなければなりません。また、2023 年度にもユニバーシティゲームズ@ロシアが予定されており、2 年続けて強化するという視点を持ち、選手選考と強化を続けていきます。

最後になりますが、本キャンプの開催にご尽力をいただいた全ての方々に心より感謝を申し上げます。

U22 ヘッドコーチ 綱野 友雄

まず初めに本キャンプを開催するにあたりご尽力いただきました関係各所に深く感謝いたします。

本キャンプは開催することが決定した際に参加選手・スタッフへのコロナウイルス感染症予防の意識づけをすることから始まりました。そこから合宿初日までの10日間各自が感染予防に努め怪我以外では全員参加できたことは良かったと感じています。なぜならば、各自がキャンプに参加するにあたり多くの制約を強いられましたが、自分が何を我慢して、やりたいことに向けて準備できるのかという意識や姿勢は日本代表選手になるためには重要な資質であると考えるからです。

周知の通りU22世代の強化は日本の未来のために重要であり、その意識は現場スタッフも認識しています。メンバー選考の観点ではA代表につながる選手の強化・育成を主にA代表のコーチがどのようなバスケットを展開しても対応できるようにポディションアップに取り組むことを継続しました。

加えて本キャンプの目的はユニバーシティゲームスに向けた大学生の選手選考であったために選手主体の動機付けも重要視しました。

バスケットボールにおいては以下の点を意識するよう選手に伝えました。

【デフェンス】

- ・一貫した激しさと挑戦的な姿勢
- ・常に正しいポジショニング
- ・早く、大きく、継続的なコミュニケーション
- ・絶対に簡単にプレーさせないメンタリティー

【オフェンス】

- ・常に全員が勤勉に賢く走る
- ・ペイントアタック（ポストフィードも含む）
- ・合わせと状況判断
- ・オープンショットを決め切る決定力

合宿の前半はコンディションに注視しながら戦術の落とし込みを軸にオフェンスを重要視しながら進めていきました。その中でも戦術の形にこだわるのではなく、大枠の中でディフェンスとの駆け引きをしてプレーを読む力が重要であると伝え、時には動かず待つといった動作も見られたので良かったと感じている。オフェンスの1番の課題は「フィニッシュの精度」にあり、これは各母体チームの協力も得て全選手が真剣に取り組む必要があると感じました。

ディフェンスにおいては合宿後半に取り組みましたが、ポディショニング、スタンス、体の当て方、手の使い方など、細かいところの徹底に各選手の差が大きくあると感じています。特に自分のマークマンからボールが離れたら、気が緩みポディションを移動できない選手が多くいると感じています。今後もディフェンスで気を緩めることは1秒も無いことを伝えていきたいと考えます。

全体的な総括としては、感染予防の意識も高く、バスケットに専念できる環境・準備を整えることができました。選手も強度高く取り組んでくれましたが、もっと自分のエネルギーを他者に伝えることが出来ればチームとして、より良くなると感じています。今後の合宿でいかにチームとしてエナジーを持つかということも注視して取り組みたいと考えます。

合宿の最後に選手たちにはチャンスを得るために日頃の姿勢が大事で継続することの重要性を伝えましたので、今後も成長した姿を見せてくれることを楽しみにしたいと思います。本世代を強化していくには多くの関係者の協力が必要になってきますので、TEAM JAPAN の精神で今後も進んでいきたいと考えます。

最後になりますが、本キャンプを開催するにあたりご尽力していただきましたJBAをはじめ、全日本大学バスケットボール連盟、会場提供をしていただいたJヴィレッジ、檜葉町の皆様、ウェアを提供いただきましたNIKE JAPAN、選手を派遣いただきました各大学関係者、その他関係各位に感謝を申し上げ結びとさせていただきます。

U22 日本代表ユニバ選考合宿 AC 西尾吉弘

新型コロナウイルス感染状況が悪化する中、U22 日本代表ユニバーシティゲームズ選考合宿を開催するにあたり尽力して頂いた関係各位に心より感謝申し上げます。

参加する選手は候補ではありますが、日本代表であることを認識させ、意識を高める事の準備が必要あると考えた事から、新型コロナウイルス感染対策を含め事前にミーティング（zoomMT）そして合宿の始めにオリエンテーションを実施しました。その一つの成果として、感染予防対策の意識が上がり、合宿初日に行われた PCR 検査の結果、参加者全員が陰性となり、誰一人欠ける事なく合宿を開始する事が出来た。これは参加者だけでなく所属先の理解とご協力があってこそその結果だったと思います。心より感謝いたします。

合宿では、はじめに戦術の落とし込みをし、理解度や習得するまでの速さなどを確かめる為、あえて事前に説明やペーパーで伝える事なく実施した。全体的に大まかな形や動きは問題なかったが、タイミングやスペーシングについては、個人差があった。修正能力が高く、ミスした次の動きや、コーチからのアドバイスを受けての動きは、練習をこなす毎にそれぞれがレベルを上げていった。チームコンセプトの1つで「ペイントアタック」があり、意識的にリングアタックを仕掛けるものの、フィニッシュ力が低く、ペイント内での得点力を上げる必要性があると感じた。アウトサイドの本数を増やす事にもチャレンジはしていたが、それと同じように、ペイント内でのフィニッシュを意識させ練習メニューにも取り入れた。ディフェンス面では、時間が短かった事から多くの事を取り入れず1対1の付き方、ピックプレイに対してのチームディフェンスのみを行いましたが、コミュニケーション、ポジショニング、コンタクトの取り方など、個人で大きな差が表れていたと感じています。特にオフボールのディフェンス時に、ボールマンやマークマンを見失う事や移動が遅れてチームディフェンスに参加できない事が多く見られました。

短い期間ではありましたが、ユニバーシアードに向けて選手・スタッフにとって貴重な時間となりました。

最後になりますが、関係者の皆様には今後も日本のバスケットボールの発展・強化の為、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げ報告書とさせていただきます。



FISU
WORLD
UNIVERSITY
GAMES
SUMMER



Chengdu 2021 FISU World University Games Competition Schedule

26 June - 7 July 2022

Event	Date	Comp. Days	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Medal Events	Final Venue
			25 Jun	26 Jun	27 Jun	28 Jun	29 Jun	30 Jun	1 Jul	2 Jul	3 Jul	4 Jul	5 Jul	6 Jul	7 Jul		
			Day -1	Day 0	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6	Day 7	Day 8	Day 9	Day 10	Day 11		
Opening / Closing Ceremonies				!												!	
Archery	5								●	●	●	6	4			10	Shuangliu Modern Pentathlon Centre Equestrian Arena
Artistic Gymnastics	5								●	1	1	2	10			14	Dong'an Lake Sports Park Multi-Purpose Gymnasium
Athletics	6								2	6	10	7	11	14		50	Shuangliu Sports Centre Stadium
Badminton	8								●	●	●	1				6	Shuangliu Sports Centre Gymnasium
Basketball	10			●	●	●	●	●	●	●	●	1	1			2	Fenghuangshan Sports Park Gymnasium
Diving	8								2	1	1	3	2	1	4	15	Jianyang Cultural and Sports Centre Gymnasium
Fencing	6								2	2	2	2	2			12	Pidu Sports Centre Gymnasium
Judo	4								5	4	5	2				16	Jianyang Cultural and Sports Centre Gymnasium
Rhythmic Gymnastics	3							●	2	6						8	Chengdu Sport University Gymnasium
Rowing	3										●	●	15			15	Sichuan Water Sports School
Shooting Sports	5								4	4	2	6	2			18	Chengdu Shooting Sport School
Swimming	7								4	6	5	7	5	7	8	42	Dong'an Lake Sports Park Aquatics Centre
Table Tennis	8								●	●	●	2	1	2	2	7	Hi-tech Zone Sports Centre Gymnasium
Taekwondo	7								2	3	4	4	4	4	2	23	Wangjiang Campus Gymnasium, Sichuan University
Tennis	9								●	●	●	●	●	●	2	7	Sichuan International Tennis Centre
Volleyball	11								●	●	●	●	●	●	1	2	Xipu Campus Gymnasium, Southwest Jiaotong University
Water Polo	13		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	2	Shuangliu Modern Pentathlon Centre Swimming and Fencing Hall
Wushu	4								3	3	4	10				20	Chengbei Gymnasium
Number of Medal Events Per Day					17	21	29	41	28	50	34	20	21	7	1	269	
Number of Sports Per Day			1	3	12	13	16	17	16	14	12	8	6	3	1		

Chengdu Makes Dreams Come True

Chengdu Makes Dreams Come True

●	Competition Day
■ N	Number of Medal Events

2022年3月9日

一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
専務理事 榎田秀文様

公益財団法人日本バスケットボール協会
事務総長 浜武 恭生
[公印省略]

【2022年度3x3バスケットボールU23日本代表活動について】

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さてJBAでは3x3バスケットボール競技において、第32回オリンピック競技大会(東京2020)までの強化活動に引き続き、本年開催予定のFIBA3x3国際大会および第33回オリンピック競技大会(パリ2024)に向けて、代表強化活動を推進しております。23歳以下のカテゴリー(U23)については、次世代の日本代表選手となりうる世代であることや、FIBAが定めるランキングポイントの獲得が大きく見込める制度となっていることから、パリ2024オリンピックに向けて、最重要のカテゴリーであり、当協会としても重点的な強化活動を行うべきであると認識しております。つきましては下記の強化合宿・遠征・公式大会の活動予定を下記の通りお伝えさせていただきます。予断を許さないコロナ禍の状況ではございますが、どうか今後とも代表活動へのご理解・協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

■3x3バスケットボール U23日本代表チーム選考合宿

期間(男子):2022年3月29日(火)～4月2日(土)

期間(女子):2022年4月4日(月)～4月8日(金)

会場:味の素ナショナルトレーニングセンター

対象:3x3専門選手および大学生の有望選手

※今後、B.LEAGUEおよびWJBL所属選手については、今後の代表活動にて追加招集を検討しております。

※強化合宿を実施するにあたって、検温・行動記録(過去2週間分)及びPCR検査の実施を予定しております。

※本合宿は、JBA新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに則り、合宿を実施致します。

■FIBA 3x3 U23ネーションズリーグ2022

期間:2022年6月～9月(予定)

開催地:イスラエル・リトアニア・スロバキア・フランス・ハンガリー(予定)

※JBAからは、U23代表チーム、U21代表チームの2チームを派遣予定。



■第19回アジア競技大会(2022/杭州)

期間:2022年9月18日(日)~9月23日(金)

開催地:中国・杭州

■FIBA3x3 U23ワールドカップ 2022

期間:2022年10月5日(水)~10月9日(日)

開催地:ルーマニア・ブカレスト

【本件に関する問い合わせ先】

公益財団法人日本バスケットボール協会

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-27 後楽鹿島ビル6階

強化育成グループ・代表強化セクション 3x3 日本代表担当 安部建太朗

E-mail:kabe@basketball.or.jp／TEL: 03-4531-2283／携帯:070-1482-5807

強化育成グループ・代表強化セクション 3x3 日本代表チーム マネージャー 齋藤尋太郎

E-mail:jsaito@basketball.or.jp／TEL:03-5963-0377(NTC)／携帯:070-1451-8168

**2021 年度 3x3 バスケットボール男子 U23 日本代表チーム
 第 19 回アジア競技大会(2022/杭州) 合宿招集メンバーリスト**

■スタッフ

		氏名 (LASTNAME, Firstname)	所属	
チームリーダー	Team Leader	藤田 将弘 (FUJITA, Masahiro)	日本体育大学	
戦術コーチ	Tactical Coach	長谷川 誠 (HASEGAWA, Makoto)	秋田ノーザンハピネッツ株式会社	
戦術コーチ	Tactical Coach	中祖 嘉人 (NAKASO, Yoshihito)	一般社団法人アルボラーダ	
ストレングス&コンディショニングコーチ	Strength & Conditioning Coach	臼井 智洋 (USUI, Tomohiro)	株式会社Bring Up Athletic Society 株式会社ititus	
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	岡本 香織 (OKAMOTO, Kaori)	公益財団法人日本バスケットボール協会	
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	村木 亮子 (MURAKI, Ryoko)	JIN整形外科スポーツクリニック	
マネージャー	Team Manager	齊藤 尋太郎 (SAITO, Jintaro)	公益財団法人日本バスケットボール協会	
サポートスタッフ	Support Staff	阪上 彩夏 (SAKAUE, Ayaka)	東海大学	

■選手

No	氏名 (LASTNAME, Firstname)	P	身長	体重	生年月日	(年齢)	所属	出身校	出身地
1	小澤 嶺 OZAWA, Ryo	G	176	76	1999/2/1	23	TSUKUBA ALBORADA	土浦第二高校	茨城県
2	改田 拓哉 KAIDEN, Takuya	G	176	77	2000/3/2	22	BEEFMAN.EXE	第一学院高校	千葉県
3	土家 大輝 TSUCHIYA, Daiki	G	173	71	2000/4/5	21	早稲田大学	福岡大学附属大濠高校	岡山県
4	千田 蓮 CHIDA, Ren	G	180	78	2000/6/7	21	駒澤大学	聖和学園高校	宮城県
5	益子 拓己 MASUKO, Takumi	G	183	76	2000/8/23	21	拓殖大学	祐誠高校	福岡県
6	ギバ 賢キダビング GIBA, Ken Kidabing	F	185	98	2001/2/9	21	白鷗大学	常総学院高校	茨城県
7	小栗 瑛哉 OGURI, Akitoshi	G	176	70	2001/3/1	21	大阪産業大学	開志国際高校	岡山県
8	江原 信太朗 EHARA, Shintaro	F	188	79	2001/8/20	20	東海大学	実践学園高校	東京都
9	小川 麻斗 OGAWA, Asato	G	175	76	2001/8/23	20	日本体育大学	福岡第一高校	福岡県
10	星川 堅信 HOSHIKAWA, Kenshin	G	190	92	2001/11/1	20	早稲田大学	洛南高校	栃木県
11	山際 爽吾 YAMAGIWA, Sougo	G	179	73	2002/4/12	19	関西学院大学	福岡大学附属大濠高校	新潟県
12	オヌ 太郎 ONU, Taro	F	192	88	2002/6/17	19	中央大学	土浦日本大学高校	茨城県
13	下川 拓海 SHIMOKAWA, Takumi	F	188	68	2002/7/5	19	日本体育大学	市立船橋高校	東京都
14	永井 智佳滋 NAGAI, Chikashige	F	187	78	2002/10/21	19	日本体育大学	宇都宮工業高校	栃木県
--	平均 (Average)	--	182	79	21			--	

■日程

日程	会場
3/29(火) ~4/2(土)	味の素ナショナルトレーニングセンター

**【MEMO】年齢・所属は 2022 年 3 月 19 日現在
 ポジション(P) : G-ガード、F-フォワード、C-センター**

**2022 年度 3x3 バスケットボール女子 U23 日本代表チーム
 第 19 回アジア競技大会(2022/杭州) 合宿招集メンバーリスト**

■スタッフ

		氏名 (LASTNAME, Firstname)		所属
チームリーダー	Team Leader	藤田 将弘	(FUJITA, Masahiro)	日本体育大学
戦術コーチ	Tactical Coach	長谷川 誠	(HASEGAWA, Makoto)	秋田ノーザンハピネッツ株式会社
戦術コーチ	Tactical Coach	中祖 嘉人	(NAKASO, Yoshihito)	一般社団法人アルボラーダ
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	岡本 香織	(OKAMOTO, Kaori)	公益財団法人日本バスケットボール協会
アスレチックトレーナー	Athletic Trainer	村木 亮子	(MURAKI, Ryoko)	JIN整形外科スポーツクリニック
マネージャー	Team Manager	齊藤 寛太郎	(SAITO, Jintaro)	公益財団法人日本バスケットボール協会
サポートスタッフ	Support Staff	阪上 彩夏	(SAKAUE, Ayaka)	東海大学

■選手

No	氏名 (LASTNAME, Firstname)	P	身長	体重	生年月日	(年齢)	所属	出身校	出身地
1	伊森 可琳	IMORI,Karin	C	179	66	2000/5/10 21	東京医療保健大学	桜花学園高校	広島県
2	窪田 真優	KUBOTA,Mayu	G	169	63	2000/8/6 21	桐蔭横浜大学	桜花学園高校	神奈川県
3	安江 沙碧梨	YASUE,Saori	F	170	56	2001/1/17 21	日本体育大学	岐阜女子高校	鳥取県
4	フェスターガード ヤヤ アマンドラ	WESTERGAARD,Yaya	G	166	57	2002/1/24 20	早稲田大学	小林高校	宮崎県
5	田中 平和	TANAKA,Ufoma	C	181	76	2002/2/10 20	白鷗大学	桜花学園高校	埼玉県
6	館山 萌菜	TATEYAMA,Mona	C	177	72	2002/11/6 19	白鷗大学	札幌山の手高校	北海道
7	江村 優有	EMURA,Yua	G	160	60	2002/12/4 19	早稲田大学	桜花学園高校	長崎県
8	島田 光理	SHIMADA,Hikari	G	170	58	2003/1/4 19	環太平洋大学	就実高校	岡山県
--	平均 (Average)	--	172	64	20		--	--	

■日程

日程	会場
4/4(月) ~ 4/8(金)	味の素ナショナルトレーニングセンター

**【MEMO】年齢・所属は 2022 年 3 月 25 日現在
 ポジション(P) : G-ガード、F-フォワード、C-センター**